



charles river

2019 Catalog

RESEARCH MODELS AND SERVICES

国内生産実験動物 カタログ



Research Models

リサーチモデル事業

チャールス・リバーは遺伝的・微生物学的に統御された高品質な実験動物を安定的に供給しています

- 国内生産実験動物（マウス/ラット）
- 手術・処置動物（マウス/ラット）
- 生体試料採取（血液・臓器等）、ブタ皮膚（Yucatan Micro Pig Skin set）

その他以下の事業もご提供しています

- 輸入実験動物（マウス/ラット等）
- 微生物モニタリングサービス
- 遺伝子改変動物の作製・繁殖 受託サービス
- 国内受託試験サービス（探索・薬効薬理等）
- 海外受託試験サービス（探索・薬効薬理等）
- 海外受託試験サービス（安全性等）



CONTACT US

CHARLES RIVER LABORATORIES JAPAN, INC.

日本チャールス・リバー株式会社

全お問い合わせ E メールアドレス

手術・処置動物専用 E メールアドレス

生体試料採取専用 E メールアドレス

ホームページ

AnyTime（国内生産動物/微生物モニタリング）専用サイト

web_order@crl.com

surgery-jp@crl.com

KETSUEKI@crl.com

<https://www.crj.co.jp/>

<https://anytime.crj.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（受注窓口）

〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-17-6 イノテックビル 11 階

TEL : 045-474-9350 FAX : 045-474-9351

営業部（東日本）

〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-17-6 イノテックビル 11 階

TEL : 045-474-9340 FAX : 045-474-9341

営業部（西日本）

〒 569-0803 大阪府高槻市高槻町 5-25 北本ビル 1 階 C 号室

TEL : 072-686-6651 FAX : 072-686-6652

販売代理店は、巻末 (P.30) の一覧をご覧ください

目次

CONTENTS



ご購入にあたって

国内生産実験動物 発注方法	5
特別規格、追加料金	5
動物お受け取り時の取扱についてのお願い	5

遺伝的／微生物学的統御について

遺伝学的統御（遺伝管理システム）	6
微生物学的統御（微生物モニタリング）	7
マウス・ラット名称について	7

国内生産実験動物

Outbred ラット

Crl:CD(SD)	[CD(SD)]	8
Crlj:WI	[Wistar]	8
Crlj:LE	[Long-Evans]	8

Inbred（近交系）ラット

BN/CrCrlj	[BN]	9
F344/DuCrCrlj	[F344]	9
LEW/CrCrlj	[LEW]	9

Disease Models（病態モデル）ラット

SHR/NCrCrlj	[SHR]	10
WKY/NCrCrlj	[WKY]	10
PCK/CrljCrl-Pkhd1 ^{pck} /CrCrlj	[PCK]	10
Crlj:ZUC-Lepr ^{fa}	[Zucker]	11
ZDF-Lepr ^{fa} /CrCrlj	[ZDF]	11

Outbred マウス

Crl: CD1(ICR)	[ICR]	12
---------------	-------	----

Inbred（近交系）マウス

B6N-Tyr ^{c-Brd} /BrdCrCrlj	[B6 Albino]	12
BALB/cAnNCrCrlj	[BALB/c]	12
C3H/HeNCrCrlj	[C3H]	13
C57BL/6NCrCrlj	[B6N]	13
C57BL/6J	[B6J]	13
CBA/J	[CBA]	14

DBA/1JNCrCrlj	[DBA/1]	14
DBA/2NCrCrlj	[DBA/2]	14
NC/NgaTndCrCrlj	[NC]	15
SJL/J	[SJL]	15

Preconditioning Models マウス

C57BL/6J-Aged	[B6J Aged]	16
C57BL/6J-DIO	[B6J DIO]	16
C57BL/6J-NASH	[B6J NASH]	16

F1 Hybrid マウス

B6D2F1/CrCrlj	[B6D2F1]	17
CD2F1/CrCrlj	[CD2F1]	17
B6C3F1/CrCrlj	[B6C3F1]	17

Disease Models（病態モデル）マウス

B6.Cg-Lepr ^{ob} /J	[ob]	18
BKS.Cg-Dock7 ^m +/+ Lepr ^{db} /J	[db]	18

Immunodeficient（免疫不全）マウス

CAnN.Cg-Foxn1 ^{nu} /CrCrlj	[BALB/c-nu]	19
Crlj:CD1-Foxn1 ^{nu}	[ICR-nu]	19
CB17/Icr-Prkdc ^{scid} /CrCrlj	[C.B-17 SCID]	19
Crlj:SHO-Prkdc ^{scid} Hr ^{hr}	[SHO]	20
CB17.Cg-Prkdc ^{scid} Lyst ^{bg-J} /CrCrlj	[SCID Beige]	20
NOD.CB17-Prkdc ^{scid} /J	[NOD SCID]	20
NOD.Cg-Prkdc ^{scid} Il2rg ^{tm1Wjl} /SzJ	[NSG]	21

Immunodeficient Models（免疫不全モデル）マウス一覧 -- 21

その他商材

手術・処置動物	22
生体試料採取（血液・臓器等）	23
ブタ皮膚（Yucatan Micro Pig Skin set）	23

使用条件等

2019 年度 系統別出荷体重基準表	24
一般販売条件	27
JAX®Mice のご利用にあたっての注意点	30
販売代理店	30

ご注文にあたって

Notes on ordering

国内生産実験動物 発注方法

(1) 所属 (2) ご発注者のお名前とご連絡先 (TEL/FAX) (3) 動物の系統名 (4) 性別 (♂♀) (5) 週齢 (6) 匹数 (7) ご希望の納期 (8) その他ご指定事項 (納品先等) を明確にご連絡いただきたくお願いいたします。

特別規格、追加料金

退役動物 (リタイア)

繁殖に利用した動物で月齢不詳のものです。ファイティング等により傷がある場合がございます。〔RETIRE〕

月齢指定退役動物 (月齢指定)

退役動物で、納品時の月齢を指定したものです。系統や性別により退役月齢が異なります。ご希望の納品時月齢により、退役月齢からの飼育料を加算させていただく場合がございます。〔RETIRE,S〕

妊娠動物

交配日は確認されておらず、目視で腹部膨張を確認することで妊娠を確認した動物です。〔PREG〕

交配日指定妊娠動物

同居交配翌日以降にプラグ (膣栓) を確認した動物です。プラグ確認日を妊娠 0 日としております。妊娠 13 日以前の動物 (TP-1) は外観からの妊娠判断が難しく、不妊の可能性がございますので、試験使用匹数に余裕を持ってご注文いただくか、妊娠 14 日目以降の動物 (TP-2) のご購入をお勧めいたします。〔T, PREG〕

哺育動物 1

出荷時 14 日齢未満の哺育動物です。哺育用親と共に出荷します。1 腹当たりの匹数は Outbred で 10 匹、近交系で 5 匹です。配送時の食殺のリスクがございます。〔LACT-1〕 ※ F344 のみ例外として 10 匹

哺育動物 2

出荷時 14 日齢以上 21 日齢未満の哺育動物です。哺育動物 1 と同様に対応して出荷しています。〔LACT-2〕

哺育動物 1 片性半数以上

哺育動物 1 について、哺育仔を片性半数以上ご指定いただいた場合です。〔LACT-1S〕

哺育動物 2 片性半数以上

哺育動物 2 について、哺育仔を片性半数以上ご指定いただいた場合です。〔LACT-2S〕

同腹子動物

同腹から生まれた動物です。3 週齢と 4 週齢で価格が異なります。〔L, MATE〕

日齢指定

日齢をご指定 (出生日が土・日・月曜日を除く 1 日幅) の動物について、以下の金額を加算します。

マウス: 週齢動物価格 + 200 円 (9 週齢以上は + 400 円)、
ラット: 週齢動物価格 + 400 円 (9 週齢以上は + 800 円)
※ご対応できかねる系統もございます。

少数注文の輸送箱費用

注文単位当たりの匹数が以下に該当する場合は「箱代」として別途 ¥1,000 (消費税別) を請求させていただきます。

マウス (全週齢) : 9 匹以下、
ラット (3 ~ 15 週齢) : 3 匹以下
※特殊規格動物は適用外です。

追加配送費

配送地域によっては、商品価格以外に別途配送費をご請求させていただく場合がございますのでご了承ください。

動物お受け取り時の取扱についてのお願い

動物へのストレス軽減と温度環境のコントロールに努めてお届けしておりますが、動物の健康維持のためにできる限り速やかに空調室内のケージに収容の上、給水ならびに給餌をお願いいたします。

遺伝的／微生物学的統御について

Genetic Management and Health profile

遺伝学的統御（遺伝管理システム） [Genetic Management]

日本チャールス・リバーは、世界中で遺伝的乖離を最小限に抑えた動物を供給するために2つの特別な遺伝管理システムをおこなっています。

各システムの詳細は、ホームページをご参照になるか、弊社窓口までお問い合わせください。

International Genetic Standardization (IGS) Program

■ Outbred では、米国チャールス・リバーの Foundation コロニーから各コロニーへの親だねの供給（Forward migration）と、各コロニーから Foundation コロニーへの里帰り（Backward migration）を行うことで、遺伝的にひとつの大きな Outbred コロニーとしています。

■ Inbred（近交系）では、定期的に Foundation コロニーから各コロニーへの親だねを供給することで、Foundation コロニーを頂点としたピラミッド型の Inbred コロニーとしています。

※ IGS Program 適用系統は、各系統の紹介ページにその旨が表記されています。



Genetic Stability Program (GSP)

■ The Jackson Laboratory（米国）で保管され、定期的に復元される基礎コロニー（Foundation stocks）から定期的に親だねの供給を受けることで、The Jackson Laboratory のコロニーとの遺伝的乖離を最小限に抑えています。

※ GSP 適用系統は、各系統の紹介ページにその旨が表記されています。



The Jackson Laboratory Genetic Stability Program is covered under U.S. Patent numbers 7592501 and 8110721; a license from JAX is required to practice under this patent.

微生物学的統御（微生物モニタリング） [Health Profile]

日本チャールス・リバーは、米国チャールス・リバーから検査手法 / 技術 / 設備を移管したモニタリングセンターで、供給する動物の微生物モニタリングをおこなっています。

国内生産実験動物は全て SPF/VAF（Specific Pathogen Free / Virus Antibody Free）です。

モニタリングレポートは、ホームページをご参照になるか、弊社窓口（web_order@crl.com）までお申し付けください。

※ モニタリングレポートを毎月 Eメールでお届けすることもできます。

マウス・ラット名称について

Outbred Mice and Rats アウトブレッド マウス / ラット

アウトブレッドストックは、個体レベルの多様性を維持してヘテロ性を最大化することを目的として維持しています。

【例】 Crl : CD(SD)

生産している
研究室(所)コード
ラボコード

系統名

Charles River グループの IGS プログラム適用系統は、遺伝的に乖離していない各国共通の動物であるため "Crl" を用います。

〔ラボコード〕

Crl — Charles River グループ
Crlj — 日本チャールス・リバー

Inbred Mice and Rats インブレッド（近交系）マウス / ラット

近交系マウスは、追跡できる単一のペア動物を由来としており、20 世代以上の兄妹交配によってつくられます。

【例】 C57BL/6J

系統名

生産している
研究室(所)コード
ラボコード

GSP 適用系統を含む JAX®Mice は、日本チャールス・リバーが生産をしていますが、"Crlj" のラボコードは用いません。

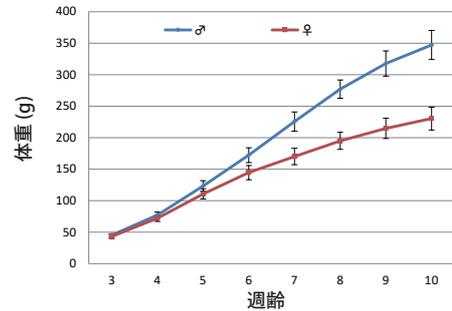
定期的に The Jackson Laboratory より親だねの供給を受けており、米国内で生産されている JAX®Mice と遺伝的に乖離をしていないためです。

国内生産実験動物

系統名 Crl:CD(SD)

一般名 CD(SD)

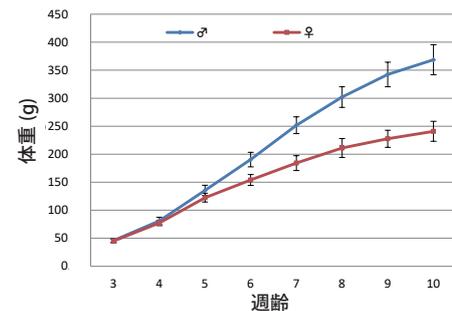
IGS 適用系統 | CD : Caesarean Derived



毛色	Albino
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate
由来	1950年に Sprague Dawley Inc. から Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、1991年に世界各国のチャールス・リバー生産施設の従来 CD (SD) コロニーから選抜された親種を基に、IGS Foundation コロニーが設立された。1994年に日本チャールス・リバーに導入された。1997年に Foundation コロニーがアイソレータ内に移された。本系統は IGS プログラムにて維持されています。

系統名 Crlj:WI

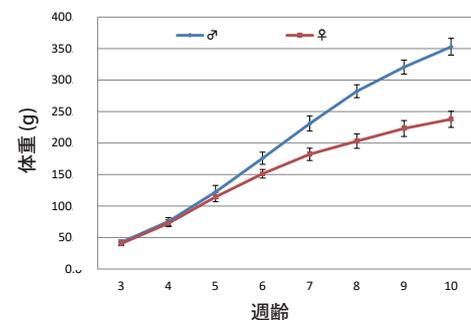
一般名 Wistar



毛色	Albino
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate
由来	1947年に Wistar Institute より Scientific Products Farm, Ltd (Charles River Laboratories, Inc. (米国) の前身) へ導入され、1975年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) に移された。1981年にノトバイオート種親群が日本チャールス・リバー (株) へ導入された。

系統名 Crlj:LE

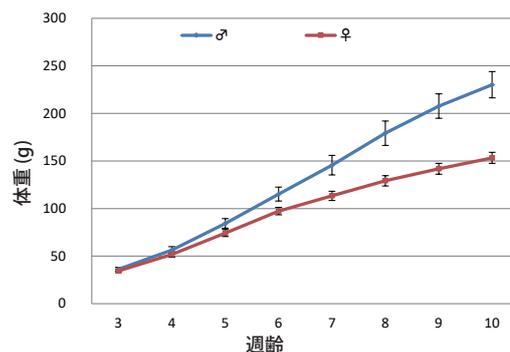
一般名 Long-Evans



毛色	White with black hood occasionally white with brown hood
規格	3 週齢～
由来	1915年に Dr. Long および Dr. Evans によって、Wistar 研究所のアルビノラット (♀) と野生灰色ラット (♂) を交雑することにより作出された。1978年に Canadian Breeding Farm and Laboratories から Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、2012年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。

系統名 BN/CrlCrlj

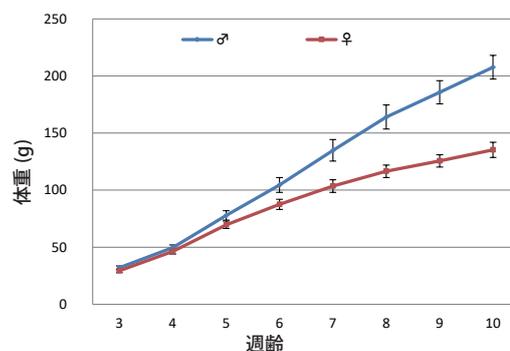
一般名 BN



毛色	Non-agouti brown	RT1	n
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE, S、RETIRE, NP、RETIRE, SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate		
由来	1976年に Radiobiology Institute (オランダ) より Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、1990年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 F344/DuCrlCrlj

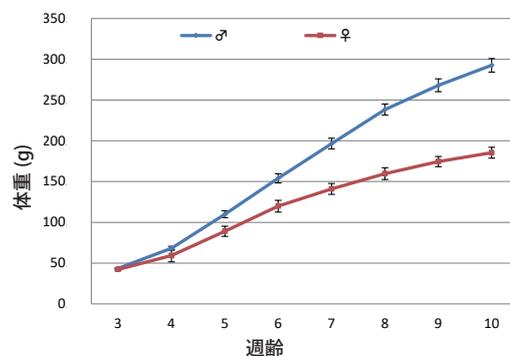
一般名 F344



毛色	Albino	RT1	ℓ
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE, S、RETIRE, NP、RETIRE, SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate		
由来	1920年 Curtis より Dunning へ導入し、1960年に F68 で Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、1965年に F81 で SPF 化を行い、1976年 F110 で日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 LEW/CrlCrlj

一般名 LEW

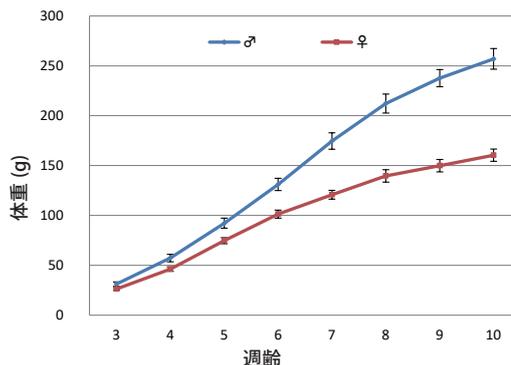


毛色	Albino	RT1	ℓ
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE, S、RETIRE, NP、RETIRE, SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate		
由来	1950年代初期に Dr. Lewis により開発された。1970年に F34 で Tulane University より Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、SPF 化後、1981年に F49 で日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 **SHR/NCrCrlj**

一般名 **SHR**

SHR : Spontaneously Hypertensive Rat

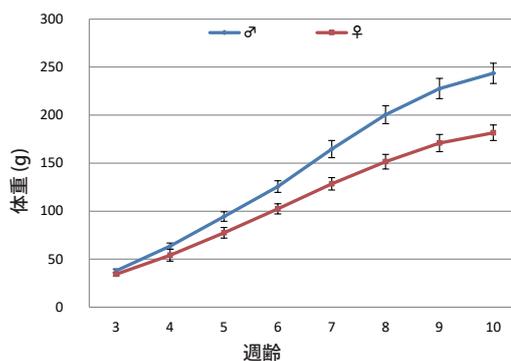


毛色	Albino	RT1	k
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE,S、RETIRE,NP、RETIRE,SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate		
由来	1963年に岡本教授らが Wistar の中から高血圧を自然発症するラットを選択し、選択交配を開始したコロニーに由来。1966年に F13 で岡本教授より NIH へ導入された。1973年 F32 で Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、SPF 化後、1980年に F51 で日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 **WKY/NCrCrlj**

一般名 **WKY**

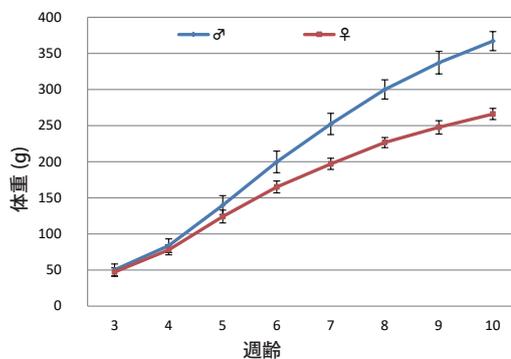
WKY : Wistar-Kyoto



毛色	Albino	RT1	ℓ
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE,S、RETIRE,NP、RETIRE,SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate		
由来	京都大学で維持されていた Outbred Wistar に由来。1971年 NIH にて兄妹交配を開始し、1974年に F11 で Charles River Laboratories, Inc. (米国) で SPF 化後、1981年に F25 で日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 **PCK/CrljCrl-Pkhd1^{pck}/CrlCrlj**

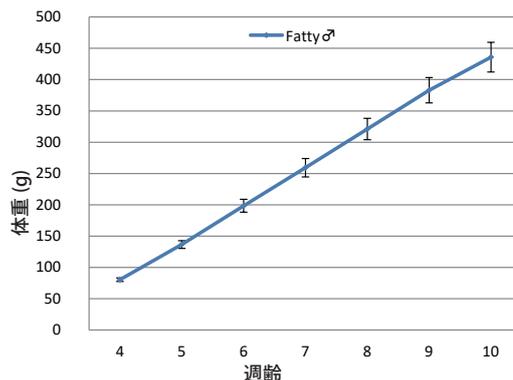
一般名 **PCK**



毛色	Albino
規格	4 週齢～
由来	腎と肝に多発性嚢胞腎症を示すこのラットは、日本チャールス・リバー (株) の CD ラット生産コロニーから発見された。その後 2000年に Pkhd1 遺伝子突然変異が同定された。この常染色体劣性遺伝子は、ヒトの常染色体劣性多発性嚢胞腎症 (ARPKD) に関連する遺伝子です。2006年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、2013年に日本チャールス・リバー (株) へ再度導入された。

系統名 Crlj:ZUC-*Lepr^{fa}*

一般名 Zucker

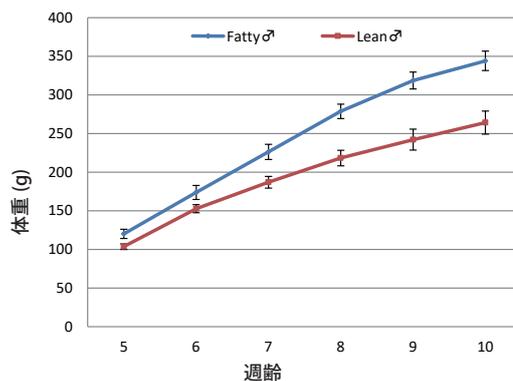


毛色	Four principal coat color variants 1. predominantly brown 2. brown and white 3. predominantly black 4. black and white
規格	5 週齢～ Fatty と Lean を販売しておりますが、Lean は Hetero (<i>Lepr^{fa}/+</i>) と Wild (<i>+/+</i>) を選別していません。
由来	1961 年に Zucker によってアルビノラットの 13C 系統と黒色ラット M 系との交雑種 13M の突然変異として発見された。1985 年に Roche 社より Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、1986 年に SPF 化後、2000 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。

系統名 ZDF-*Lepr^{fa}*/CrlCrlj

一般名 ZDF

ZDF : Zucker Diabetic Fatty

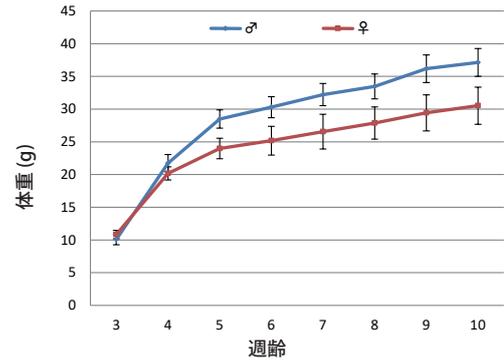


毛色	Black hooded with black stripe down length of the back	飼料	Purina5008 (PMI Nutrition International 製)
規格	5 週齢～ Fatty と Lean を販売しておりますが、Lean は Hetero (<i>Lepr^{fa}/+</i>) と Wild (<i>+/+</i>) を選別していません。 このラットは、ご購入前に繁殖やその子孫の分与をしない旨の誓約書のご提出が必要です。		
由来	1974 ~ 1975 年に米国インディアナポリスのイーライリリー研究所にて所有されていた糖尿病の特徴を持つ Zucker ラットに由来し、1977 年に一部をインディアナ医科大学へ移動させた。1981 年に複数の糖尿病血統を持つラットを特定し、同年に選択された系統は 1985 年に近交化が確立された。2001 年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、2005 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 Crl:CD1(ICR)

一般名 ICR

IGS 適用系統

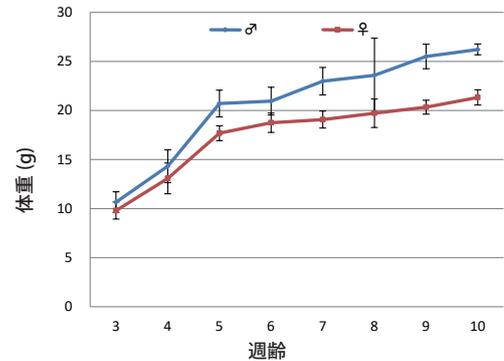


毛色	Albino
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S、L、Mate
由来	非 Inbred の Swiss mice を起源とし、1959 年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、帝王切開で作出後、SPF 化された。さらに IGS プログラム化後、2012 年に日本チャールス・リバー (株) へ再導入された。この IGS とは、チャールス・リバーにより開発された動物を生産・維持するプログラムで、International Genetic Standardization を意味します。

系統名 B6N-Tyr^{c-Brd}/BrdCrCrl

一般名 B6 Albino

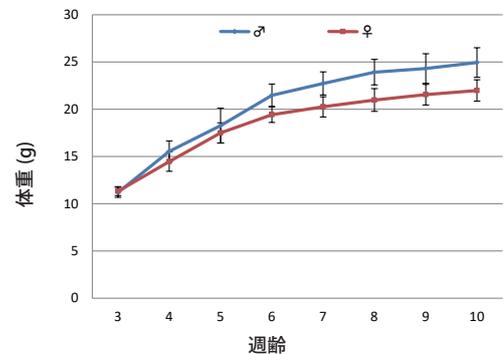
IGS 適用系統



毛色	Albino	H2	b
規格	4 週齢～		
由来	2000 年に Baylor 医科大学の Allan Bradley 博士から NCI に導入された。B6 アルビノ系統は C57BL/6 系統からの自然発症コアイソジェニックのアルビノです。本系統はチロシナーゼ遺伝子に変異をもち、アルビノです。2009 年に NCI から Charles River Laboratories Inc. (米国) へ導入され、IGS プログラム化後 2013 年に日本チャールス・リバー (株) に導入された。この IGS とは、チャールス・リバーにより開発された動物を生産・維持するプログラムで、International Genetic Standardization を意味します。		

系統名 BALB/cAnNCrICrlj

一般名 BALB/c



毛色	Albino	H2	d
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	1932 年に F26 で Macdowell より Snell へ導入、1935 年 Andervont へ導入され、1951 年に F72 で NIH へ導入された。その後 Battle Memorial Inst. を経て、1974 年に F122 で Charles River Laboratories, Inc (米国) に導入後、1976 年に F144 で日本チャールス・リバー (株) に導入された。		

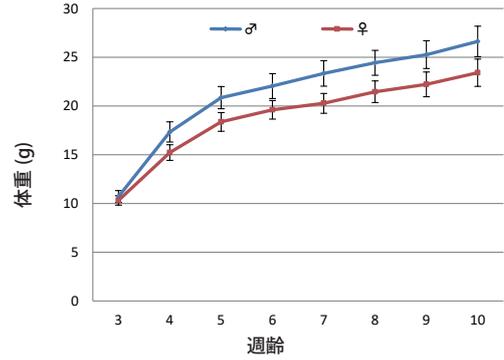
系統名

C3H/HeNCrI

一般名

C3H

IGS 適用系統



毛色	Agouti	H2	k
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	1920 年に Strong 氏により Bagg albino 雌と DBA 雄の交配から作出された。1930 年に Andervont に、その後 F35 で Heston へ導出され、1951 年に F57 で NIH へ導入された。1974 年に F102 で Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、IGS プログラム化後、2012 年に日本チャールス・リバー (株) へ再導入された。この IGS とは、チャールス・リバーにより開発された動物を生産・維持するプログラムで、International Genetic Standardization を意味します。		

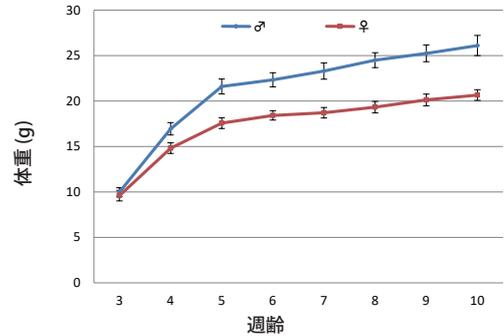
系統名

C57BL/6NCrI

一般名

B6N

IGS 適用系統



毛色	Black	H2	b
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	1921 年に C.C. Little によって Miss Abby Lathrop の維持コロニーから見出された。(本コロニーからは C57BR や C57L も作出されている。) 1937 年頃に 6 ラインと 10 ラインは別々に管理されるようになった。1948 年に Hall から The Jackson Laboratory に導入され、1951 年には F32 で NIH に導入された。1974 年 NIH より Charles River Laboratories, Inc. (米国) に導入され、IGS プログラム化後、2012 年に日本チャールス・リバー (株) へ再導入された。この IGS とは、チャールス・リバーにより開発された動物を生産・維持するプログラムで、International Genetic Standardization を意味します。		

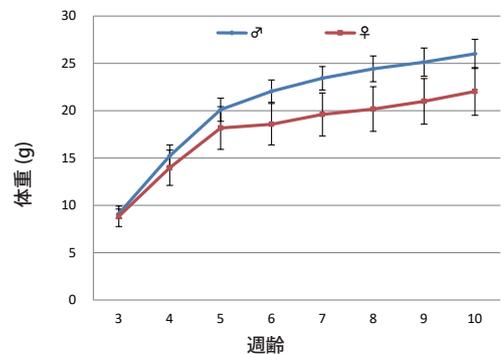
系統名

C57BL/6J

一般名

B6J

JAX®Mice | GSP 適用系統 | (JAX® Mice stock number : 000664)



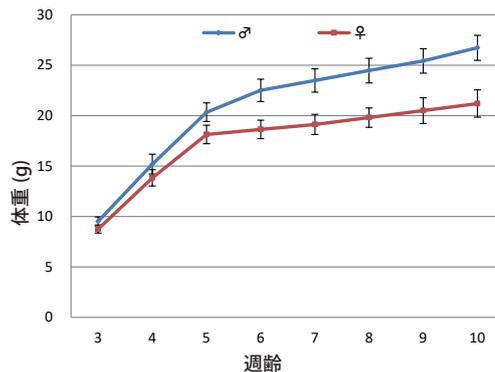
毛色	Black	H2	b
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、T、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	The Jackson Laboratory から 2002 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。		

系統名 CBA/J

JAX®Mice | GSP 適用系統 | (JAX® Mice stock number : 000656)



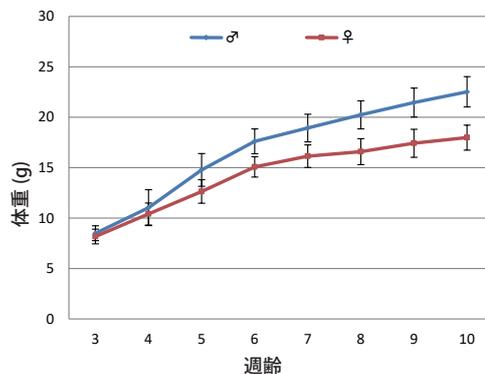
一般名 CBA



毛色	Agouti	H2	k
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	The Jackson Laboratory から 2010 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。		

系統名 DBA/1JNCrlj

一般名 DBA/1

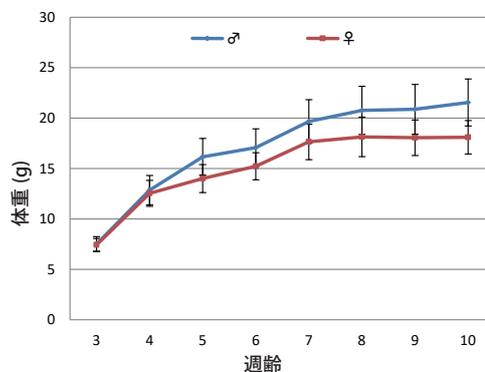


毛色	Dilute brown	H2	q
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	1965 年に The Jackson Laboratory より Hoffman へ導入され、1967 年に NIH へ導入されました。1988 年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入し SPF 化後、同年 F56 で日本チャールス・リバー (株) に導入された。		

系統名 DBA/2NCrl

一般名 DBA/2

IGS 適用系統

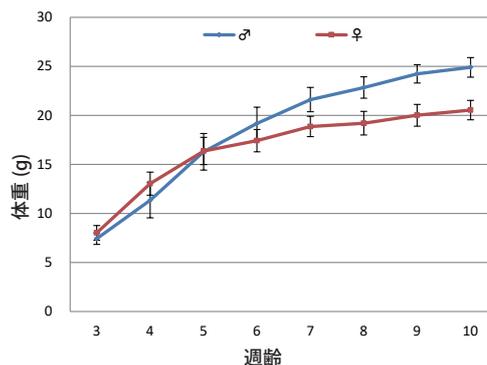


毛色	Dilute brown	H2	d
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S		
由来	1938 年に The Jackson Laboratory より Mider へ導入され、1951 年に F34 で NIH へ導入された。その後、Kansas Univ. を経て、1963 年に F78 で Texas Inbred へ導入された。1966 年に F84 で Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、IGS プログラム化後、2013 年に日本チャールス・リバー (株) へ再導入された。この IGS とは、チャールス・リバーにより開発された動物を生産・維持するプログラムで、International Genetic Standardization を意味します。		

系統名 NC/NgaTndCrIj

一般名 NC

NC : Nishiki Cinnamon

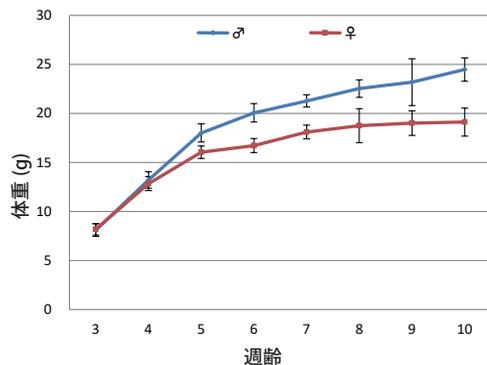


毛色	Cinnamon
規格	4 週齢～ このマウスは、ご購入前に繁殖やその子孫の分与をしない旨の誓約書のご提出が必要です。
由来	このダニ抗原等の感作により発症するアトピー性皮膚炎モデルマウスは、1957年に名古屋大学（農）の近藤教授により確立され、1997年に東京農工大学農学部より日本チャールス・リバー（株）へ導入された。

系統名 SJL/J

一般名 SJL

JAX®Mice | (JAX® Mice stock number : 000686)



毛色	Albino	H2	s2
規格	3 週齢～、RETIRE、RETIRE、S、RETIRE、NP、RETIRE、SNP、PREG		
由来	1932年にF26でMacdowellよりSnellへ導入、1935年Andervontへ導入され、1951年にF72でNIHへ導入された。その後Battle Memorial Inst.を経て、1974年にF122でCharles River Laboratories, Inc（米国）に導入後、1976年にF144で日本チャールス・リバー（株）に導入された。		

Inbred (近交系) マウス

系統名 C57BL/6J-Aged

一般名 B6J Aged

JAX®Mice | GSP 適用系統 | (JAX® Mice stock number : 000664)



Preconditioning モデル

高月齢・老齢モデルマウス



毛色	Black
規格	～ 104 週齢 加齢性の外観異常（脱毛、体・尾・耳の傷、目の異常等）を伴う動物も出荷対象としています。
生産	2002 年、The Jackson Laboratory から導入し、生産供給している JAX®Mice Strain C57BL/6J マウスを予め加齢させた動物です。8 週齢の時点で出荷体重基準をクリアした C57BL/6J 雄性を加齢しています。予め加齢していますので納期までの時間が短縮されます。加齢研究、加齢性疾患にご利用いただけます。

系統名 C57BL/6J-DIO

一般名 B6J DIO

JAX®Mice | GSP 適用系統 | DIO : Diet induced obesity (JAX® Mice stock number : 000664)



Preconditioning モデル

高脂肪食負荷肥満モデルマウス



毛色	Black
規格	6 週齢～（4 週齢から高脂肪食給餌） 高脂肪食を給餌しているため、外観や皮毛等に多少の光沢等が観察されます。
生産	2002 年、The Jackson Laboratory から導入し、生産供給している JAX®Mice Strain C57BL/6J マウスに、RESEARCH DIETS, Inc. 製の飼料 D12492（60Kcal %fat）を 4 週齢から一定期間給餌した動物です。

系統名 C57BL/6J-NASH

一般名 B6J NASH

JAX®Mice | GSP 適用系統 | NASH : Non-alcoholic steatohepatitis (JAX® Mice stock number : 000664)



Preconditioning モデル

食餌誘導性 NASH モデルマウス



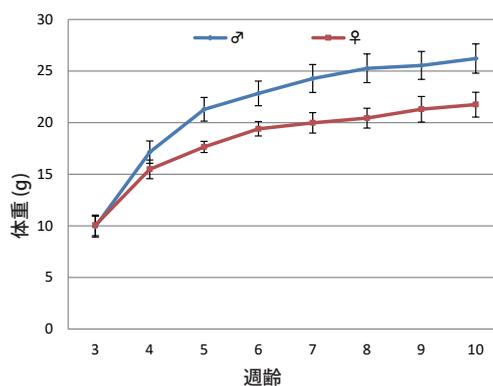
毛色	Black
規格	7 週齢～（6 週齢から NASH 作製用飼料給餌） 高脂肪食を給餌しているため、外観や皮毛等に多少の光沢等が観察されます。
生産	2002 年、The Jackson Laboratory から導入し、生産供給している JAX® Mice Strain C57BL/6J マウスに、RESEARCH DIETS, Inc. 製の NASH 作製用飼料 A06071302（60Kcal % fat）6 週齢から一定期間給餌した動物です。

系統名 B6D2F1/Crl

(C57BL/6Ncrl ♀ × DBA/2Ncrl ♂)

毛色	Black
H2	b/d
規格	3週齡～、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S

一般名 B6D2F1

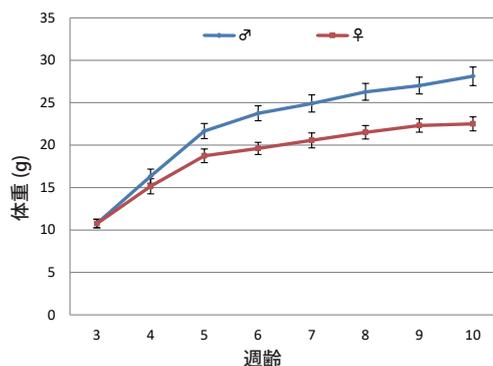


系統名 CD2F1/Crlj

(BALB/cAnNCrlj ♀ × DBA/2Ncrlj ♂)

毛色	Cinnamon
H2	d/d
規格	3週齡～、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S

一般名 CD2F1

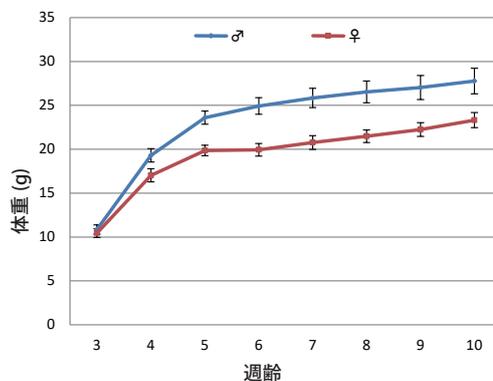


系統名 B6C3F1/Crl

(C57BL/6Ncrl ♀ × C3H/HeNcrl ♂)

毛色	Agouti
H2	b/k
規格	3週齡～、LACT-1、LACT-2、LACT-1S、LACT-2S

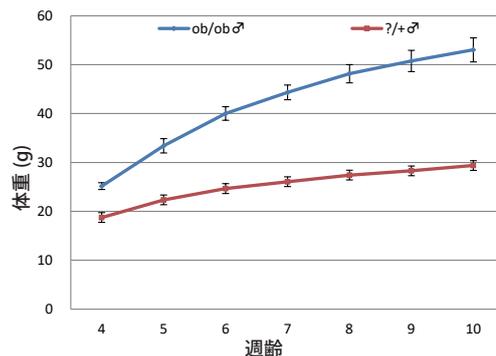
一般名 B6C3F1



系統名 **B6.Cg-*Lepr^{ob}* /J**

一般名 **ob**

JAX®Mice | (JAX® Mice stock number : 000632)

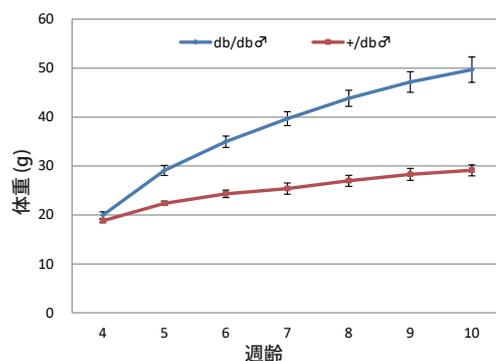


毛色	Black, fat 遺伝子型 (<i>Lepr^{ob} / Lepr^{ob}</i>) Black, lean 遺伝子型 (<i>?/+</i>)	H2	b
規格	5 週齢～ 温度変化および輸送ストレスに対する抵抗力が弱く、動物が衰弱し、斃死する場合があります。		
由来	The Jackson Laboratory から 2003 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。		

系統名 **BKS.Cg-*Dock7^m +/+ Lepr^{db}* /J**

一般名 **db**

JAX®Mice | (JAX® Mice stock number : 000642)

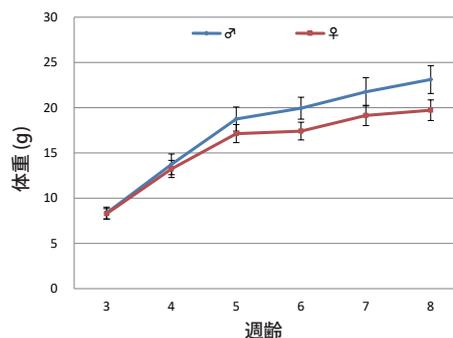


毛色	Black, fat 遺伝子型 (<i>+ Lepr^{db} / + Lepr^{db}</i>) Black, lean 遺伝子型 (<i>Dock7^m +/+ Lepr^{db}</i>) Misty (grey), lean 遺伝子型 (<i>Dock7^m +/Dock7^m +</i>)	H2	d
規格	5 週齢～		
由来	The Jackson Laboratory から 2003 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。		

系統名 CAnN.Cg-Foxn1^{nu}/CrlCrlj

一般名 BALB/c-nu

免疫不全動物

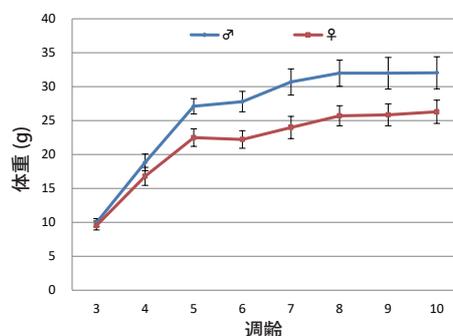


特徴	ホモ個体 (nu/nu) では胸腺が欠損し、T細胞を産生できないために免疫不全を呈する。	H2	d
規格	♂ 4～5 週齢 ♀ 4～7 週齢		
由来	1981年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入された BALB/cABomCr-nu/nu の nu 遺伝子を BALB/cAnNCrl に導入し作出したマウスに由来し、1987年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) より日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

系統名 Crlj:CD1-Foxn1^{nu}

一般名 ICR-nu

免疫不全動物

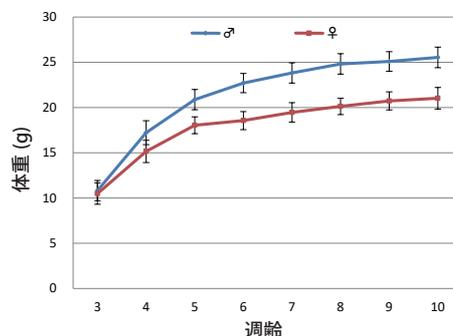


特徴	ホモ個体 (nu/nu) では胸腺が欠損し、T細胞を産生できないために免疫不全を呈する。 Outbred 系統のため、大きく丈夫 (BALB/c-nu との比較)。
規格	♂ 4～5 週齢 ♀ 4～7 週齢
由来	Charles River Laboratories, Inc (米国) が CD-1 に Crl:NU-Foxn1 ^{nu} 由来の nu 遺伝子を導入し作出したマウスに由来し、1981年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。

系統名 CB17/lcr-Prkdc^{scid}/CrlCrlj

一般名 C.B-17 SCID

免疫不全動物



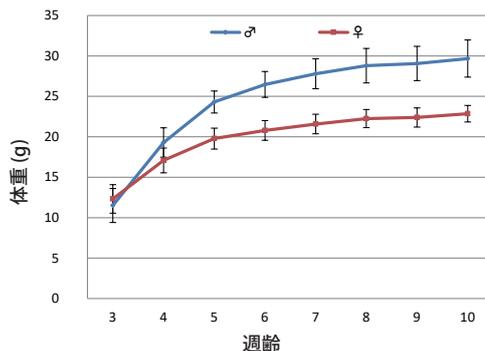
毛色	Albino	H2	d
特徴	<i>Prkdc^{scid}</i> 突然変異遺伝子により末梢血中の B 細胞および T 細胞が機能不全。 血清中に免疫グロブリンはほとんど見出されない (一部 Leaky マウスの出現がある)。		
規格	4～8 週齢 このマウスは、Fox Chase Cancer Center との契約によりご購入前に繁殖やその子孫の分与をしない旨の誓約書のご提出が必要です。		
由来	1980 年に Fox Chase Cancer Center にて Dr. Bosma らにより C.B-17/lcr より発見された。1991 年に IFFA CREDO より Charles River Laboratories, Inc. (米国) へ導入され、1992 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入された。		

Immunodeficient (免疫不全) マウス

系統名 Crlj:SHO-Prkdc^{scid}Hr^{hr}

一般名 SHO

免疫不全動物

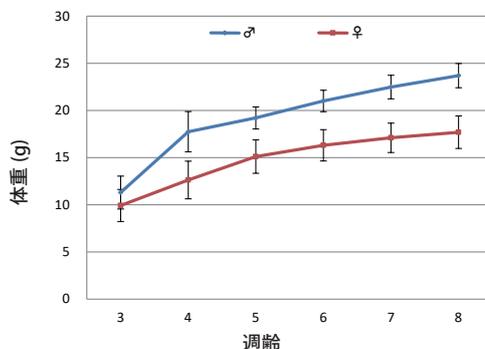


特徴	Prkdc ^{scid} 突然変異遺伝子により末梢血中の B 細胞および T 細胞が機能不全。 Hairless のため、腫瘍細胞の移植が容易 (担がんモデル作製が容易)。
規格	♂ 4 ~ 5 週齢 ♀ 4 ~ 8 週齢
由来	2007 年に Crl : HA (ICR) -Prkdc ^{scid} と Crl : SKH1-Hr ^{hr} の交配により Charles River Laboratories, Inc (米国) で作出された。2010 年に Charles River Laboratories, Inc. (米国) より日本チャールス・リバー (株) へ導入された。

系統名 CB17.Cg-Prkdc^{scid}Lyst^{bg-J}/CrlCrlj

一般名 SCID Beige

免疫不全動物

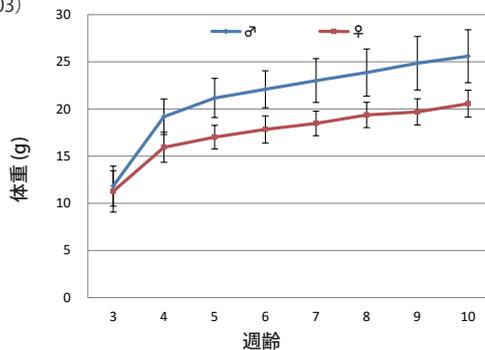


毛色	Albino	規格	4 週齢~
特徴	SCID 遺伝子の突然変異により末梢血中の B 細胞および T 細胞が機能不全。 Beige 変異遺伝子の突然変異により NK 細胞 (ナチュラルキラー細胞) が機能不全。		
由来	常染色体劣性突然変異である、SCID (Prkdc ^{scid}) と beige (Lyst ^{bg-J}) の両遺伝子を持つコンジェニックマウスです。SCID 突然変異は B, T 両リンパ球が影響する重度重複免疫不全を発症します。beige 遺伝子は、NK 細胞不全を発症します。このマウスは Guelph 大学の Croy 氏らにより C57BL/6 bg/bg マウスを交配し、C.B-17 scid/scid マウスに戻し交配をして、開発されました。1993 年に Charles River Laboratories Inc. (米国) に導入され、2013 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入されました。		

系統名 NOD.CB17-Prkdc^{scid}/J

一般名 NOD SCID

免疫不全動物 | JAX®Mice | GSP 適用系統 | (JAX® Mice stock number : 001303)



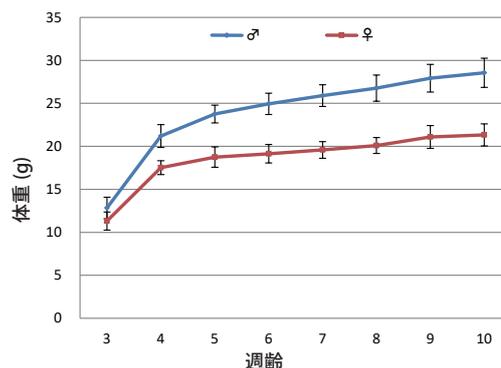
毛色	Albino	規格	4 ~ 6 週齢
特徴	末梢血中の機能的な T 細胞および B 細胞が欠失し、補体活性もなく NK 細胞活性も低いため、重度な複合免疫不全症を呈する。 胸腺腫を発症する傾向があり、寿命は約 8.5 ヶ月。		
由来	The Jackson Laboratory から 2006 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。		

Immunodeficient (免疫不全) マウス

系統名 **NOD.Cg-Prkdc^{scid}Il2rg^{tm1Wjl}/SzJ**

一般名 **NSG**

免疫不全動物 / 遺伝子改変動物 | JAX®Mice | GSP 適用系統 | (JAX® Mice stock number : 005557)



毛色	Albino	規格	4 ~ 6 週齢	H2	g7
特徴	末梢血中の機能的な T 細胞および B 細胞が欠失し、補体活性もなく、IL-2 受容体 γ 鎖欠損、サイトカインシグナル伝達系欠損、広汎な免疫不全を呈する。 胸腺腫を発症しないため、NOD SCID マウスよりも長寿命。				
由来	The Jackson Laboratory から 2012 年に日本チャールス・リバー (株) へ導入し、供給を開始した。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給される JAX®Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX®Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。本系統は、“Genetic Stability Program” で維持されています。				
注意	動物の搬入には、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律 (カルタヘナ法)」に基づいた手続きが必要です。本系統の使用に際しましては、The Jackson Laboratory (米国) とのライセンス契約もしくは MTA (Material Transfer Agreement) の締結が必要です。企業および営利目的の使用の場合にはライセンス契約の締結が、非営利目的の研究の場合には MTA が必要になります。 ライセンス費用：19,800 円 (非課税)				

免疫不全モデル一覧

Strain	Nomenclature	Genetics	Background	Hair	T-Cells	B-Cells	NK-Cells	Complement	Page
BALB/c-nu	CAnN.Cg-Foxn1 ^{nu} /CrIcrlj	Inbred	BALB/c	-	-	+	+	+	19
		Spontaneous Mutant*							
ICR-nu	CrIj:CD1-Foxn1 ^{nu}	Outbred	ICR	-	-	+	+	+	19
		Spontaneous Mutant*							
C.B-17 SCID	CB17/Icr-Prkdc ^{scid} /CrIcrlj	Inbred	CB17	+	-	-	+	+	19
		Spontaneous Mutant*							
SHO	CrIj:SHO-Prkdc ^{scid} Hr ^{hr}	Outbred	Mixed Stock	-	-	-	+	+	20
		Spontaneous Mutant*							
SCID Beige	CB17.Cg-Prkdc ^{scid} Lyst ^{bg-J} /CrIcrlj	Inbred	CB17	+	-	-	Impaired	+	20
		Spontaneous Mutant*							
NOD SCID	NOD.CB17-Prkdc ^{scid} /J	Inbred	NOD	+	-	-	Impaired	-	20
		Spontaneous Mutant*							
NSG	NOD.Cg-Prkdc ^{scid} Il2rg ^{tm1Wjl} /SzJ	Inbred	NOD	+	-	-	-	-	21
		Genetically Modified**							

Spontaneous Mutant* : 自然発生突然変異

Genetically Modified** : 遺伝子改変

その他商材

Other commodities

手術・処置動物

投与、採血用（薬物動態試験他）カニューレションラット

頸静脈カニューレション Jugular Vein Cannulation

右総頸静脈からカテーテルを挿入し、採血用として使用。採血期間は7～20日間程度の採血が可能。
※カテーテルの設計、試験条件等により採血期間が左右されます。

門脈カニューレション Portal Vein Cannulation

門脈に対し垂直にカテーテルを挿入、固定。腸管吸収、肝臓への投与経路として使用され、採血期間は、20日間程度の採血が可能。

胆管カニューレション Bile Duct Cannulation

肝臓側胆管に挿入したカテーテルを体外に露出し、胆汁排泄をせず、カテーテル先端を十二指腸側の胆管に戻す、胆管バイパス手術を実施。無麻酔下での胆汁排泄試験、十二指腸への胆汁、薬剤投与が可能。

大腿静脈・動脈カニューレション Femoral Vein and Artery Cannulation

股部切開により大腿動静脈を露出し、カテーテルを挿入。カテーテル先端は腎動静脈付近に位置させ縫合固定。静脈は薬剤の投与経路（反復投与試験等）、動脈は採血および観血式血圧測定等に使用。
※試験用途、試験期間により採血期間が左右されます。

ダブルカニューレション Double Cannulation

- ・頸静脈 + 門脈カニューレション
- ・頸静脈 + 胆管カニューレション
- ・頸静脈 + 大腿静脈カニューレション
- ・側脳室 + 大腿静脈カニューレション
- ・胆管 + 大腿静脈カニューレション、他

投与、採取用の特殊なカニューレションラット

側脳室・第三脳室カニューレション Lateral /3rd Ventricular Cannulation

脳定位装置に動物を固定し、頭蓋骨のBregmaを基点に、座標に従いガイドの挿入位置を決定。アンカービス、歯科用セメント等にてガイドを固定。中枢への薬物投与、Micro dialysis法にも使用が可能。

髄腔内カニューレション Intrathecal Cannulation

脳定位装置に固定し、後頭骨と第一頸椎間の脊椎膜からカテーテルを第三腰椎まで挿入し、縫合固定。

胃・十二指腸カニューレション Gastric /Duodenum Cannulation

腹部切開後、胃（噴門部・幽門部）にカテーテル挿管部を切開し、巾着縫合によりカテーテルを挿管固定。

大腸カニューレション Colon Cannulation

腹部切開後、盲腸結腸側にカテーテル挿管部を切開し、巾着縫合によりカテーテルを挿管固定。

膀胱カニューレション Bladder Cannulation

膀胱にカテーテルを挿入し、巾着縫合によりカテーテルを固定。膀胱内圧試験に使用。

その他、外科的疾患モデル動物

下垂体摘出・甲状腺副甲状腺摘出・副腎摘出・5/6腎臓摘出・卵巣摘出・精巣摘出・精管切除・半月板切除

生体試料採取（血液・臓器等）

血液

血漿・血清・全血・IC血清・血液成分

静脈、動脈、心臓、その他の部位から採血が可能です。

抗凝固剤

ご希望の抗凝固剤をご指定いただくことができます

ヘパリン Na、ヘパリン Li、EDTA-2Na、EDTA-2K、3.8% クエン酸ナトリウム

血液成分採取（血小板、赤血球）

全血から血液成分を分離採取します

採材（臓器・各種試料）

臓器採取

脳、肝臓、腎臓、眼球等

生体試料（ホモジナイズも承ります）

皮膚、体毛、尿、糞、骨格、筋肉、脳脊髄液など

ブタ皮膚（Yucatan Micro Pig Skin set） ユカタン マイクロピッグ スキンセット

米国シンクレア社の Yucatan Micro Pig Skin set の販売を行っています。

Yucatan Micro Pig はヒト皮膚組織構造に近いことから、医薬品の製剤研究および化学品の皮膚科学研究向けに、広く使用されています。

摘出皮膚・仕様

Yucatan Micro Pig 雌性 5 ヶ月齢（1 枚約 10 cm × 10 cm）

1 頭分（16 枚）もしくは 1/2 頭分（8 枚 右または左半身）

ドライアイス梱包配送



2019年度 系統別出荷体重基準表

Shipment weight reference table 2019

ラット系

(単位：g)

系統名	性別	3週齢	4週齢	5週齢	6週齢	7週齢	8週齢	9週齢	10週齢
Crl:CD(SD) (CD (SD)) (Outbred Rats)	オス	35-55	50-110	100-160	140-220	190-270	240-330	270-360	310-390
	メス	35-55	50-110	80-130	120-190	140-210	160-230	180-240	200-260
	出荷体重幅	10	10	20	20	30	30	40	50
Crlj:WI (Wistar) (Outbred Rats)	オス	35-55	60-100	100-160	150-220	200-280	250-340	290-380	310-410
	メス	35-55	60-100	90-140	130-180	155-205	170-240	180-250	200-270
	出荷体重幅	10	10	20	20	30	30	40	50
注1) Crlj:LE (Long-Evans) (Outbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
F344/DuCrjCrlj (F344) (Inbred Rats)	オス	25-45	35-75	65-110	95-140	125-175	150-210	180-240	195-255
	メス	20-40	35-70	60-100	80-120	95-135	110-150	115-155	120-170
	出荷体重幅	10	10	20	20	30	30	40	50
LEW/CrjCrlj (LEW) (Inbred Rats)	オス	-	50-90	90-140	130-180	160-220	190-260	200-290	210-310
	メス	-	50-80	80-120	110-150	130-160	140-180	150-190	160-210
	出荷体重幅	-	10	20	20	30	30	40	50
BN/CrjCrlj (BN) (Inbred Rats)	オス	30-55	45-80	70-110	95-140	125-175	155-205	180-240	200-270
	メス	25-50	40-70	65-95	85-115	100-140	115-160	125-170	130-180
	出荷体重幅	10	10	20	20	30	30	40	50
注1) Crlj:ZUC- <i>Lepr^{fa}</i> (Zucker) (Outbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) ZDF- <i>Lepr^{fa}</i> /CrjCrlj (ZDF) (Inbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) SHR/NCrjCrlj (SHR) (Inbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) WKY/NCrjCrlj (WKY) (Inbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) PCK/CrjCrlj- <i>Pkhd1^{pck}</i> /CrjCrlj (PCK) (Inbred Rats)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-

注1)：これらの系統では、体重のご指定を承ることができかねます。また、ラベルへの体重表示も控えさせていただいております。

マウス系

(単位：g)

系統名	性別	3 週齢	4 週齢	5 週齢	6 週齢	7 週齢	8 週齢	9 週齢	10 週齢
注 1) CrI:CD1(ICR) (ICR) (Outbred Mice)	オス	8-15	15-25	23-33	25-37	26-39	28-41	-	-
	出荷体重幅 (オス)	4	4	5	6	7	8	-	-
	メス	7-14	14-23	19-28	20-29	21-32	23-34	-	-
	出荷体重幅 (メス)	4	4	5	5	5	6	-	-
C57BL/6NCrI (B6N) (Inbred Mice)	オス	9-14	14-19	17-22	18-23	19-24	20-25	-	-
	メス	7-12	12-17	15-20	16-21	17-22	18-23	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注 1) B6N-Tyrc ^{Brd} /BrdCrCrI (B6 Albino) (Inbred Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
BALB/cAnNCrIcrIj (BALB/c) (Inbred Mice)	オス	9-14	13-18	17-22	19-24	21-26	22-27	-	-
	メス	9-14	12-17	15-20	16-21	17-22	18-23	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
C3H/HeNCrI (C3H) (Inbred Mice)	オス	8-13	13-18	17-22	18-23	19-24	20-25	-	-
	メス	8-13	12-17	15-20	16-21	17-22	18-23	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
DBA/1JNCrIj (DBA/1) (Inbred Mice)	オス	7-12	9-14	12-17	15-20	16-21	18-23	-	-
	メス	6-11	8-13	10-15	12-17	13-18	14-19	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
DBA/2NCrI (DBA/2) (Inbred Mice)	オス	7-12	10-15	14-19	15-20	17-22	18-23	-	-
	メス	7-12	10-15	12-17	13-18	14-19	15-20	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注 1) NC/NgaTndCrIj (NC) (Inbred Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
B6D2F1/CrI (BDF1) (Hybrid Mice)	オス	8-13	14-19	19-24	20-25	22-27	23-28	-	-
	メス	8-13	13-18	15-20	16-21	17-22	18-23	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
CD2F1/CrIj (CD2F1) (Hybrid Mice)	オス	9-14	15-20	19-24	21-26	22-27	23-28	-	-
	メス	9-14	13-18	16-21	17-22	18-23	19-24	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
B6C3F1/CrI (B6C3F1) (Hybrid Mice)	オス	9-15	14-21	17-25	19-26	20-27	22-29	-	-
	メス	9-15	13-20	15-22	16-23	17-24	18-25	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-

注 1)：これらの系統では、体重のご指定を承ることができかねます。また、ラベルへの体重表示も控えさせていただいております。

マウス系

(単位：g)

系統名	性別	3 週齢	4 週齢	5 週齢	6 週齢	7 週齢	8 週齢	9 週齢	10 週齢
CAnN.Cg-Foxn1 ^{nu} /CrIcrlj (BALB/c-nu) (Immunodeficient Mice)	オス	7-14	11-18	15-22	16-23	18-25	18-25	-	-
	メス	7-14	9-17	11-19	14-22	15-23	16-24	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
Crlj:CD1-Foxn1 ^{nu} (ICR-nu) (Immunodeficient Mice)	オス	7-12	18-25	22-30	24-31	24-33	24-35	-	-
	メス	7-12	14-22	18-25	20-26	20-28	20-30	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) CB17/Icr-Prkdc ^{scid} /CrIcrlj (C.B-17 SCID) (Immunodeficient Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) CB17.Cg-Prkdc ^{scid} Lyst ^{bg-J} /CrIcrlj (SCID Beige) (Immunodeficient Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) Crlj:SHO-Prkdc ^{scid} Hr ^{hr} (SHO) (Immunodeficient Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注2) C57BL/6J (B6J) (Inbred Mice)	オス	7-14	11-18	16-23	18-25	20-27	21-28	-	-
	メス	7-14	10-17	13-20	14-21	15-22	16-23	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注2) CBA/J (CBA/J) (Inbred Mice)	オス	9-14	14-19	19-24	21-26	22-27	24-29	-	-
	メス	9-14	14-19	16-21	17-22	18-23	19-24	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注2) SJL/J (SJL) (Inbred Mice)	オス	6-13	11-18	15-22	16-23	17-24	18-25	-	-
	メス	5-12	10-17	13-20	14-21	15-22	15-22	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) NOD.CB17-Prkdc ^{scid} /J (NOD SCID) (Immunodeficient Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) NOD.Cg-Prkdc ^{scid} Il2rg ^{tm1Wjl} /SzJ (NSG) (Immunodeficient Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) B6.Cg-Lep ^{ob} /J (ob) (Inbred Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) BKS.Cg-Dock7 ^m +/+Lepr ^{db} /J (db) (Inbred Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) C57BL/6J-DIO (B6J DIO) (Preconditional Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-
注1) 注2) C57BL/6J-NASH (B6J-NASH) (Preconditional Mice)	オス	-	-	-	-	-	-	-	-
	メス	-	-	-	-	-	-	-	-
	出荷体重幅	-	-	-	-	-	-	-	-

注1)：これらの系統では、体重のご指定を承ることができかねます。また、ラベルへの体重表示も控えさせていただきます。

注2)：The Jackson Laboratory (米国) のマウスになります。

一般販売条件（「本条件」）

日本チャールス・リバー株式会社およびその関連会社（「当社」）は、当社の請求書、見積書、プロトコル、個別委託注文書、基本取引契約書等（「本契約書」）に記載された製品（「本製品」）および業務（「本業務」）を提供し、当社のお客様（「本顧客」）は、本契約書に定める仕様に基づき、本条件に従い、本製品および本業務の提供を受けるものとします。本条件は、また、本顧客が将来に亘って提供を受けるすべての製品および業務にも適用されます。

1. 適用範囲

本製品と本業務の販売、購入は、(a) 以下の本条件に準拠し、(b) 本条件に対する本顧客の同意に基づいた明確な条件のもとで行われます。

本顧客が本製品または本業務の提供を受領することで、本条件へ同意したものと見なされます。注文書または見積依頼書、もしくは本顧客の標準的な契約条件を逸れる、または補ういかなるものも含む、本条件を無効化または修正を意図する他のいかなる書類も、当社による書面での明確な同意なしに、当社を拘束しないものとします。

ただし、適用法（以下に定義される）の適用規定によって補充されることで別途規定される特別な契約条件などを含む本条件が、当社による本製品と本業務の販売に限り適用されるものとします。これは、本顧客の標準的な契約条件の矛盾や追加条件を承知しているにもかかわらず、当社が本製品を引き渡す、または本業務を提供する場合にも適用されます。

2. 本製品の提供および本業務の実施

当社は、本製品の提供および本業務の実施がなされる場所において適用される、一切の法律、規則、および規制（「適用法」）を遵守します。

本契約書が修正されることにより、当社が追加または異なる作業を行う必要がある場合、当社は、当該作業を実行することができ、両当事者が相互に合意した金額を請求させていただきます。本契約書は緊急時においては本顧客の承認を得ることなく変更される場合があります。ただし、当社が本顧客の口頭での承認を得るために商取引上合理的な努力を事前に尽くした場合に限られ、事後に本顧客に

書面で確認いたします。両当事者は、当社が本契約書に従って本業務を提供する過程において、本契約書の変更に至らないか、それを必要としない手続変更で、当社が本業務を十分に履行する上で必要と見なされ、本契約書作成時には予見できなかった変更の結果として、当社が追加で費用を支出する可能性があることを確認します。

当該手続変更が発生した場合、当社は、当該変更を実施する前に本顧客に通知し、その必要性と追加費用について本顧客の同意を得よう努めます。当社が、事前に本顧客に連絡できなかった場合、本顧客は、本業務を完遂するために当社が必要な変更に着手し、当該手続変更およびその必要性の説明を行った上で、本顧客から追加費用を請求する権利を有することに同意するものとします。

3. 使用の制限および繁殖の制限

本顧客は、チャールス・リバーが包括的なヘルスマニタリング、バイオエクスクルージョンおよび品質管理プログラムに従事していることを理解しています。本顧客は、このプログラムの結果は、サンプリングのタイミングと有効性に関する避及的な情報のみを提供し、また当社のプログラムは、本顧客自身によるヘルスマニタリングおよびバイオエクスクルージョンプラクティスの代替物ではないことに同意します。当社は、出荷時に当該製品に感染性物質やその他の欠陥がないことを保証しません。当社は、本顧客へのモニタリングおよびテストのサポートについて、その提供が可能であること、ならびにその標準手数料を支払うことを条件として、本顧客の書面による要請に応じて、そのサポートを提供します。本製品は、本顧客によって、安全な方法で、すべての適用法を遵守して使用されるものとします。本顧客は、当社から購入するすべての動物、繁殖して得られた当該動物の子孫（当該動物またはその子孫、新たに遺伝子組み換えが行われていない派生物を含む）（「モデル」）を、(i) 適用法を遵守する本顧客の社内研究以外の目的で使用してはならず、(ii) 販売もしくはいかなる目的であっても繁殖してはならず、または使用目的を問わず第三者に提供してはならず、(iii) 繁殖その他のサービスを提供する目的で、代理人、代理店または他の第三者に提供することはできません。ただし、当社が、本顧客に書面で事前に承諾した場合を除きます。

本製品の購入により、本顧客による研究、特に本契約書に従って実施される研究の範囲内で、本顧客が本製品とその一部を本顧客の社内で使用できる譲渡不可およびサブライセンス不可の非独占的権利が、本顧客に譲渡されます。本顧客は、商業目的で、本製品およびその一部または本業務を第三者に売却、譲渡、または提供することはできません。「商業目的」とは、現金またはその他の報酬を対価とする活動を意味し、(1) 本製品またはその一部、もしくは製造工程上本製品またはその一部を使用

して製造された材料を使用すること、もしくは、サービス、情報またはデータを提供すること、もしくは臨床、治療、診断または予防目的で活動すること、(2) 本製品またはその一部、もしくは本製品またはその一部を使用して製造された材料を販売すること（研究での使用を目的とする販売であるか否かにかかわらず、当社からライセンスを受けた販売者を除く）を含みかつ、これに限りません。上記の制限は、当社が提供する本製品および本業務の性質と取り扱いの難しさを考慮した上で、当社が要求するものです。当社が、本製品またはその用途に関連する特許権その他の知的財産権に対して所有権または支配権を有する（およびサブライセンス権を有する）範囲において、当該権利は、前述の通り明確に許可された施設内での購入した本製品のみを使用し、限定的、取消可能、非独占的、譲渡不可、およびサブライセンス不可の条件の下で本顧客に許諾されます。

本顧客が前述の制限を遵守しなかった場合、当社が実施可能な他の救済措置に加えて、前述の条件の下、許諾された使用権も自動的に無効となります。

4. 対価

両当事者間に別途の合意がない限り、価格は出荷日時点の価格表に定め通りとし、当該価格には適用される諸税および保険料は含まれません。価格表は、毎年当社が改定する場合があります。本顧客は、本契約書の規定に従って当社にお支払いいただくものとします。

すべての請求書の支払期日は、請求日から30日目とし、いかなる減額も行わず、本顧客は提示されたすべての請求額を支払うことに同意するものとします。本顧客は、支払いの保留、留置権の行使、または反訴を行わないものとします。ただし、本顧客の反訴が管轄裁判所によって最終的に審判されるか、当社が書面によって承認した場合を除きます。支払期日までに本顧客が支払っていない全金額について、関連支払期日から支払いが完了するまで、年率14.6%より低い利率かつ適用法上可能な最高利率での利息が発生します。本顧客が、支払期限までに支払いを行わない場合、当社は、本製品の提供または本業務の作業を中断または中止する、または要請された報告書その他提出物の留保を決定することができます。

契約解除、遅延、または解約に関して適用される費用はすべて、本契約書に規定するものとします。

当社の判断において、本顧客の財務状態が不安定な場合、または本顧客の財務状態が重度に悪化した場合、当社は、本製品または本業務を提供する前に、適切とみなす支払いその他保証を要求する権利を有します。

5. 被験物質

本顧客は、当社に関連する仕様のサービスを遂行するための微生物学および遺伝学データを含む十分な量の化合物、道具、動物、物質、機器（「被験物質」）を提供するものとします。本顧客は、被験物質の属性、強度、純度、安定性、構成またはその他の特徴、適切な保管要件ならびに安全な取扱要件を当社に知らせるために必要とされる、製品安全データシートまたはそれに相当する文書を含む、完全かつ正確なデータを当社に提供するものとします。

本顧客は、当社に、被験物質の合成、製造または誘導の方法について文書に記録した旨を証明するものとします。当社への被験物質の送付に関連するすべての費用は、本顧客の負担とし、当社は、運送中の被験物質の損失、損害または損壊について何ら責任を負わないものとします。本業務に関連して使用されるすべての被験物質および本製品は、引き続き本顧客の財産とします。

6. 報告

当社は、本契約書の取り決めに従って、本業務の状態および進捗について完全かつ正確に記録します。当社は、本契約書に指定された情報を含む報告書またはデータを提供します。すべての報告書は、当社の標準書式で作成されます。

当社および本顧客は、相手方の書面による事前の承諾（不当に留保してはならない）をなくして、当社が本顧客のために作成した報告書またはデータを公開しないものとします。

当社がデータ、記録、報告書その他文書について電子的アクセスを提供し、

本顧客が当該電子的アクセスを使用することを決定した場合、当該電子的アクセスは、当社の標準アクセス条件（要請により提出）に準拠するものとします。

7. 査察

合理的な事前の書面による通知を受けた場合、通常の営業時間内において、当社は、本顧客が当社による本業務の履行を確認する目的で、本業務が遂行される当社施設への本顧客の訪問を許可します。

ただし、当社のサイオセキュリティ措置に従い、当社の営業要件を考慮し、当社建物での業務の妨げとならないことを条件とします。

当社は、本顧客に提供する本業務に直接影響する当社施設の規制上の検査が実行される場合、速やかに本顧客に通知するものとします。

8. 所有権

本製品の提供または本業務の遂行に関する発明、技術および知的財産、テクノロジー、商業上および業務上の秘密は、特許取得済みまたは登録済みか否かにかかわらず、当社の排他的財産であって、将来に亘って排他的財産であり続けます。これには、現在および将来の文書、科学データおよび技術データ、試験手順、その他当社が所有するまたはライセンスを受けた、かつ本条件に基づいて開発されたものではない情報を含み、かつこれらに限定されません。当社は、一般的に積み上げられた背景データを使用する権利を有します。本契約に基づいて本顧客が提供した情報または資料（新たなデータ、用途、製法または組成を含み、かつこれらに限られない）に直接関連する、開発または作成されたデータ、発見または発明は、本顧客の排他的財産とします。

当社は、当該データ、発見または発明にかかわる特許、著作権その他財産権を本顧客が確保するうえでこれを支援します。本顧客は、当社が当該データ、発見または発明に係るすべての権利、権原および権益を本顧客に付与するために合理的に要請されるすべての行為を標準的な費用で実行することに同意します。かかる本顧客の権利の確立に関連するすべての費用は、本顧客が負担します。

9. 記録

本業務によって作成されたすべての報告書および補助的文書（「本資料」）は、本顧客の財産とします。本契約書に別段の定めがない限り、本顧客が書面で要請した場合、当社は、最終報告書の日付の後1年間、または適用法により要求されるそれよりも短い期間、本資料を保管するものとします。当該期間終了時に、当社は、本資料の処分を（a）本資料の保管期間の延長、（b）本顧客の費用負担の下で本顧客への本資料の返却、または（c）本顧客の費用負担の下で本資料の処分、のいずれかから決定するために、本顧客に連絡するものとします。本顧客が当社に本資料の保管継続を要請し、当社がこれに同意した場合、本資料の保管費用を、当社のその時点での価格表に記載された価格または本契約書で定められた価格で、本顧客に引き続き請求いたします。本顧客が、当該指示を出さなかった場合、当社は本顧客に通知し、当該通知から30日以内に当該指示がされなかった場合、当社は、本資料の保管を継続するか、または本顧客の費用で本顧客に本資料を返却するかを選択することができます。本顧客は、本資料が本顧客に返却されるまで、本資料の保管費用について責任を負います。本資料が本顧客に向けて運送される間、本資料にかかわる損失や暴露のすべてのリスクは、本顧客が負担します。

本資料が特別な保管要件を必要とする場合、保管のための追加料金を算出し、本顧客に請求されるものとします。請求書は、毎年事前に発行され、受領時点で支払う義務が生じます。

10. 保証

本顧客は、本顧客が本契約に基づき当社に提供する被験物質およびそれに関連する知的財産に対するすべての権利、権原および権益を保有すること、ならびに当社による被験物質の使用が第三者の権利を侵害しないことを保証します。

当社は、本製品および本業務が本契約書に記載された仕様および適用法に準拠することを保証します。当社は、本業務の結果が、その提出先の法規または政府機関にとって承諾可能であること、また、本業務の結果によって、本顧客が、被験物質またはその他製品および業務をさらに開発する、市場に出す、またはその他の方法で利用するようになることも保証または表明しません。

本条件に規定された当社による保証は、商品性、特定目的への適合性、本顧客の目的への本製品および本業務の適合性、本顧客の業務への本製品および本業務の影響、または特許、商標その他知的財産権の非侵害に関する黙示の保証を含むがこれらに限られない、その他一切の明示、保証、表明、黙示、または法定の代わりになるものです。

本保証の違反に対する申し立ては、本製品の納品後、または本業務の完了後103日以内に、当社に書面で行われなければならない、その後は、本製品または本業務は最終的に受領されたものと見なされます。

危険負担および本製品の権原は、本製品が当社の施設を離れたか、一般運送業者に引き渡された時点で、本顧客に移転します。

11. 責任の制限

当社は、罰金または予定損害賠償金、または特別損害、間接損害、結果

的損害、懲罰的損害、または付随的損害（逸失利益を含むがこれに限られない）について、当該損失額または損害額が契約違反、保証違反、不法行為、過失、厳格責任その他の原因に起因すると特徴づけられるか否かを問わず、たとえ当社が当該損失額または損害額の可能性について知らされている場合でも、またそれらが予見できていた場合でも、責任を負いません。

当社の責任は、訴訟の形式にかかわらず、実際の予想可能な損害額に限られ、当該責任が発生する根拠となる本製品または本業務に対して支払われた総額を上回らないものとします。当社は、本顧客または第三者の意思に基づいて被験物質またはそれに関連する派生物、製品をさらに研究、開発または販売すること、または被験物質、本製品もしくは本業務またはそれに関連する派生物、製品もしくはサービスを使用することから発生する、またはそれに関連して発生する損害について責任を負いません。

この項に定める制限を条件として、当社が上記に定める保証に違反した場合、当社の唯一の責任および本顧客の唯一の救済は、当社が本製品を交換するか、それに関する補償を行うか、違反による影響を受けた作業または本業務の一部に関連仕様に適合させることとします。

12. 補償

本顧客は、当社、その親会社、子会社、および関連会社、ならびにそれらの取締役、役員、社員ならびに代理人を、以下の事項またはそれらに関連して起こる、または起因する請求、要求、訴訟、措置、訴因、損失額、損害額、罰金および合理的な専門家の費用を含む債務（「本請求」）から防護し、補償し、救済し、免責します。（a）本顧客、またはその販売代理店、協力者、サプライセンシー、代表者、または代理人による、本業務の実施または本製品が使用された研究、開発、製造、流通、使用、販売または処分、（b）第三者の特許権その他知的財産権の侵害、またはそのノウハウまたは企業秘密の不正使用もしくは悪用、（c）本顧客の重大な過失、故意の不法行為または契約の違反、（d）当社施設を訪問中または本顧客への本製品の引き渡し後に発生した本製品との接触に関連する人身傷害。ならびに、

本顧客は、最終判決までにすべての適切な上訴を行った後、当該補償対象者に費用と損害額が課された場合、それを支払います。ただし、当社への通知から5日以内に、本顧客が当該請求について書面により通知されること、ならびに請求の防御および／または和解のための情報、合理的な支援、および単独の権限が付与されることを条件とします。

13. 保険

各当事者は、契約に基づく権利または潜在的な責任（該当する場合、労災保険を含むがこれに限られない）および企業包括賠償責任を十分に補償する保険を付保するものとします。

14. 秘密保持義務

本製品の提供または本業務の遂行過程で、当社および本顧客は、専有情報および秘密情報を開示する場合があります。両当事者は、書面で、当該情報を秘密情報および／または専有情報として特定するものとします。一方当事者が、他方当事者に、秘密情報を口頭で開示しようとする場合、開示当事者は、（i）開示前に、他方当事者に開示の秘密性を警告し、（ii）他方当事者に、当初の開示から10日以内に、秘密性及び当該の開示内容を書面で通知します。各当事者は、適用法によって当該情報の開示を要求されない限り、当該情報の秘密性を維持するために商取引上合理的な努力を尽くし、無許可の開示または発表を妨げるために合理的かつ適切な措置を講じるものとします。いずれの当事者も、他方当事者の専有および／または秘密情報を、契約の履行以外の目的で使用しないものとします。本項に定める守秘義務は、契約の終了もしくは満了後5年間存続するものとします。

本項の秘密保持規定は、（i）開示当事者から受領した時点で、受領当事者がすでに知っていた情報、（ii）受領当事者が第三者から受領した情報で、当該第三者は開示禁止義務の下で、開示当事者から直接または間接に入手したのではない情報、（iii）受領当事者による契約の違反によらずに、公知となるまたはその他の方法で公有に属することになる情報、（iv）開示当事者が提供する情報を参照または依拠することなく、受領当事者によって独自に開発された情報、または（v）適用法または政府規制を遵守するうえで、受領当事者に開示を要求された（（v）については、当該秘密情報が開示の要請を受けた場合のみ）ただし、受領当事者が開示当事者に当該開示に関して迅速な書面による通知を行い、開示当事者による当該開示の回避および／または開示範囲の最小化に対する合理的かつ法的な措置に協力することを条件とします。

15. 解除

本契約書に別途規定されている場合を除き、本顧客は、当社に30日前までに書面による通知を行うことによって、随時、理由なく本契約を解除する権利を有します。当該解除の場合、当社は、解除効力発生日までに提供したすべての本製品または本業務について、取消不能の形で約束された費用および本契約書に規定された取消料金または解除料金などの、本業務の停止に関連して発生した追加費用とともに、支払を受けるもの

とします。

いずれの当事者も、他方当事者による本契約条件の重大な違反について、当該違反が、30日以内に、被不履行当事者の合理的な満足が得られるまでに救済されない場合、これらの契約条件または本契約書を随時、場合に依りて、他方当事者への30日前の書面による通知によって、解除することができます。

解除時には、いずれの当事者も、(i) 解除日までに発生した債務、および(ii) 契約条項により、解除後も存続する守秘義務、記録保存、規制遵守、知的財産、および免責規定などの義務を除き、さらなる義務を負うことはありません。

16. 不可抗力

本条件に基づいて支払われるべき金額の支払いに関する場合を除いて、いずれの当事者も、火災、洪水、地震、ハリケーン、爆発、病気、汚染、ストライキ、テロ行為、戦争、反乱、通商禁止、政府の要求、民事または軍事的権限行使、動物擁護活動、その他天災、またはその発生が当該当事者の全体または部分責任ではなく、当該当事者による合理的な支配を超えている、または当該義務の履行が妨げられる、または遅延される場合は、当該義務の不履行とは見なされないものとします。

17. 適用法および紛争解決

本条件および本製品および/または本業務の販売から生じる、またはこれに関連する紛争は、デラウェア州法に支配され、それに基づいて解釈され、国際的物品売買契約に関する国連条約を除き、その他管轄地域の法の適用を要求する法律原理の選択を顧慮しないものとします。

両当事者は、本条件に起因して、もしくはそれに関連して発生した論争、請求または係争を協議によって解決するよう試みるものとします。協議が成功しない場合、論争、請求または係争は、両当事者に合理的に受け入れられる条件で第三者の調停に付託されるものとします。当該請求、論争または係争が調停によって解決されない場合、一方当事者の書面による要請によって、当該請求、論争または係争は、仲裁に付託されるものとします。当該仲裁は、マサチューセッツ州ボストンにおいて、英語で行われ、必要に応じて、随時、国連国際商取引法貿易法委員会仲裁規則に従って実施するものとします。

手続きの記録および写しは保管されるものとします。裁定は、書面で、合理的な詳細情報、事実の認定、および裁定を裏付ける法律の結論によって作成されます。仲裁人委員会の過半数での判断を仲裁人の決定とし、これは当事者のどちらか一方が仲裁へ参加しないか、参加を拒否するか否かにかかわらず、拘束力を有します。仲裁人は、専門家費用および弁護士費用を除く、当該仲裁の費用について決定するものとします。

18. 雑則

一方当事者から他方当事者への通知は、すべて書面によるものとします。通知は、インターネットでの伝達、翌日配達宅配便、または配達証明郵便によるものとし、受領書の返還が要請されます。すべての通知は、受領時に有効となります。

当社の本顧客に対する業務関係は、独立契約人の関係であり、パートナーシップ、合併事業、雇用者、代理人、またはその他の種類の関係ではありません。

本条件および契約に基づく権利および義務は、他方当事者からの書面による事前の同意がない限り、譲渡または委譲することはできません。本条件は、本契約と合わせて、両当事者間の完全な合意および理解を定め、口頭であるか書面であるかを問わず、本条件の主題に関して事前に行われたすべての意思表示、交渉、文書、同意、および理解とみなします。本条件に含まれる1つもしくは複数の規定に、何らかの理由で無効、違法または強制不能な事項が含まれている場合、その無効性、違法性、または強制不能性は、その他の当該本条件に影響を与えず、かつ他のすべての条件は引き続き完全に有効であるものとします。

Charles River® ならびに Charles River Laboratories® は、Charles River Laboratories, Inc. の登録商標です。VAF/Plus®、VAF/Elite®、BlastoKit®、CD®、CD-1®、CFW®、Gnotosafe®、SHO®、THE POUND MOUSE®、Multiplexed Fluorometric ImmunoAssay® (MFIA®)、I・CRYO®、EZSpot®、Laboratory Testing Management®、および MAXBAX® は、Charles River Laboratories, Inc. の登録商標です。

CDF™、CF-1™、EAD™、PRIA™、Sew Easy™、ICM™、および LTM™ は、Charles River Laboratories, Inc. の商標です。The SourceSM は、Charles River Laboratories, Inc. のサービスマークです。Sprague Dawley® は、インディアナ州インディアナポリスの Harlan Sprague Dawley, Inc. の登録商標です。SD™ は、Harlan Sprague Dawley の商標です。Fox Chase SCID® は、Fox Chase Cancer Center の登録商標です。

Fox Chase CB17™ は、Fox Chase Cancer Center の商標です。HydroGel™ は、ClearH2O® の商標です。Immortomouse® は、Ludwig Institute for Cancer Research の登録商標です。

TARGATT™ は Applied StemCell の商標です。Polymerase Chain Reaction (PCR) 分析は、Roche Molecular Systems, Inc. および The Perkin-Elmer Corporation によって使用許諾された取り決めに従って実施されます。Microsatellite 分析は、Marshfield Clinic によって使用許諾され取り決めに従って実施されます。

Purina #5008 は、Nestle Purina Petcare Company の商標です。

Research Diets は、BioDAQ® の商標です。genOway® は、フランス、リヨンの、genOway S.A. の登録商標です。

OpenArray® は、Biotrove, Inc. の登録商標です。RODAC™ は Becton, Dickinson and Company の登録商標です。TaqMan® は、Roche Molecular Systems, Inc. 2015年 © Charles River Laboratories, Inc. の登録商標です。

20. JAX™ マウスの販売について

JAX™ マウスの販売は、Jackson Laboratory の利用規約に準拠します。

詳細は以下のご参照ください。

<https://www.jax.org/about-us/legal-information/terms-and-conditions-of-product-use>

本「一般販売条件（「本条件」）」は Charles River Laboratories, Inc. の GENERAL TERMS & CONDITIONS OF SALE の参照和訳です。

JAX® Mice 製品およびサービスのご利用にあたっての注意点

(JAX® Mice, Products & Services Conditions)

JAX® Mice、製品およびサービスのご利用にあたっての注意点 (JAX® Mice, Products & Services Conditions) の最新版はご注文時に The Jackson Laboratory のサイト (www.jax.org) をご確認くださいませようお願いいたします。現時点の最新の JAX® Mice、製品およびサービスのご利用にあたっての注意点は以下のようになります。

< JAX® Mice 及びサービスのご利用条件 >

The Jackson Laboratory (以下「JACKSON」という) 由来のマウスを受領した各研究者ならびに各研究機関 (その従業員および当該機関の管轄にある研究者を含む以下「受領者」という) は、JACKSON より受領したマウス、これらマウスの同系交配または交雑交配による子孫、これらマウスまたはその子孫の未修飾派生物を含め、これら (以下併せて「Mice」という) を、

(i) 受領者内での研究以外のいかなる目的のためにも使用せず、かつ

(ii) いかなる目的のためにも第三者に販売または提供せず、かつ

(iii) Mice に関する繁殖や他のサービスを提供させるためにいかなる代行者や第三者にも提供しないこと、に同意していただきます。JACKSON から Mice を受領することは、本条件に同意したことと見なされます。本条件から逸脱するためには事前に JACKSON の文書による承認が必要になります。

< 保証の排除 >

Mice、製品またはサービスは、“あるがまま”の状態でご提供されます。JACKSON は、製品またはサービスについて、商品性・特定目的のいかなる黙示の保証またはいずれの特許権・商標権・その他の知的財産権も侵害していない旨のいかなる保証を含め、明示または黙示を問わず、または法令のいかなるものを問わず、一切の保証を排除いたします。

Mice、製品またはサービスの受け取り 90 日以内に購入者から文書により、JACKSON の製品またはサービスに、JACKSON の瑕疵が明らかな問題によりご満足頂けなかった場合、製品またはサービスの交換、もしくは代金の返金により対応させていただきます。通常は代金の返金とさせていただきます。これらは購入者に対する唯一の救済であり、JACKSON はこれ以外の表明を行うことはありません。

< 責務の排除 >

JACKSON、その受託者・取締役・役員・従業員および関連組織は、製品の提供またはサービスの実施により生じたいかなる直接的、間接的、特別のまたは派生的な損害を含め、また経済的損害・財産損害・逸失利益を含め、および JACKSON における行為または過失により生じた損害を含め、いかなる場合にも、一切の行為の原因または損害について責任を負わないものとします。JACKSON から製品またはサービスを購入するにあたり、購入者または受領者は、上記の一切の行為の原因または損害について明示的に JACKSON に責任を求めないものとします。

Mice およびその生体材料は、法律に従い安全な方法でご使用ください。

上記は、JACKSON の製品およびサービスに適用される一般的な利用条件を表示したものです。これらに加え、JACKSON の Web サイト、カタログ、価格表、契約、および/またはかかる製品・サービスに関するその他の文書において、特定の製品およびサービスの特別な利用条件が個別に定められる場合があります。これらの特別な利用条件もまた、JACKSON およびそのライセンサー・販売店によるかかる製品の販売およびサービスの提供に適用されるものとします。

製品またはサービスの受領は、これらの利用条件に同意いただいたものと見なされます。購入者または受領者により送付されたいかなる注文書その他の文書で、本書の利用条件を改変し得るものは、JACKSON を一切拘束しないものとし、その代わりに、個別に定められた特別な利用条件を含め本書に定められた利用条件が JACKSON による製品の販売またはサービスの提供に適用されるものとします。

JAX® は The Jackson Laboratory の登録商標であり、無断使用は禁止されております。

販売代理店

	お問合せ	ご注文
オリエンタル酵母工業株式会社 東日本バイオ営業部	TEL : 03-3968-1163 FAX : 03-3968-1196 E-mail : oyc-tbo@nisshin.com	TEL : 043-301-2201 FAX : 043-244-6234 E-mail : oyc-tbo@nisshin.com
オリエンタル酵母工業株式会社 西日本バイオ営業部	TEL : 06-6338-1095 FAX : 06-6384-7692 E-mail : bioosaka@nisshin.com	
株式会社オリエンタルバイオサービス	TEL : 075-322-1177 FAX : 075-322-0232 E-mail : obskyoto@nisshin.com	
株式会社ケービーティーオリエンタル	TEL : 0942-81-2400 FAX : 0942-81-2401 E-mail : kbto-01@nisshin.com	

©2019, Charles River Laboratories Japan, Inc.


charles river
<https://www.crj.co.jp>